



GFSI 日本ローカルグループ 使命と最新情報

2020.03

GFSI 日本ローカルグループ 議長
アマゾンジャパン合同会社
小谷雅紀

1. GFSIとは？
2. GFSIの戦略
3. GFSI日本ローカルグループ
4. GFSI最新情報



1) GFSIとは？

Global Food Safety Initiatives (世界食品安全イニシアティブ)、世界的な会員制業界ネットワークであるコンシューマー・グッズ・フォーラム(CGF)の活動の一つです。設立20周年



2) GFSIは、認証規格ですか？それとも認証団体ですか？

いいえ、業界団体です。

小売業、食品製造業、食品卸売業、外食産業など、フードチェーンの全ての関係者が集まり、食品安全について協働して取り組む団体です。

3) GFSIの使命は何ですか？

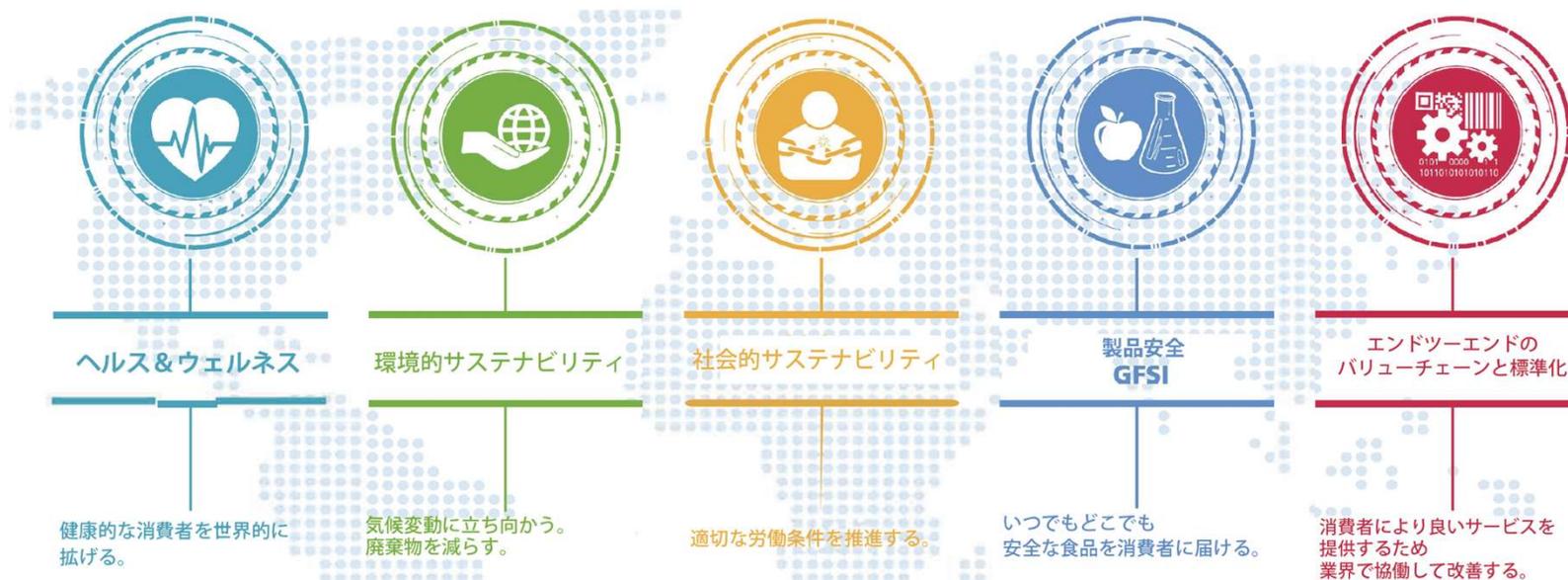
すべての消費者に安全な食品を

安全な食品を世界中の消費者に確実に供給するために、食品安全マネジメントシステムの継続的な改善を行う

The Consumer Goods Forumにより運営されています。



- 「より良いビジネスを通してより良い暮らしを」を推進するグローバルな業界ネットワークです。
- 約400社 リテーラー, 製造業 & サービスプロバイダーが会員になっています。



GFSI理事会

2020.3月現在



議長



副議長



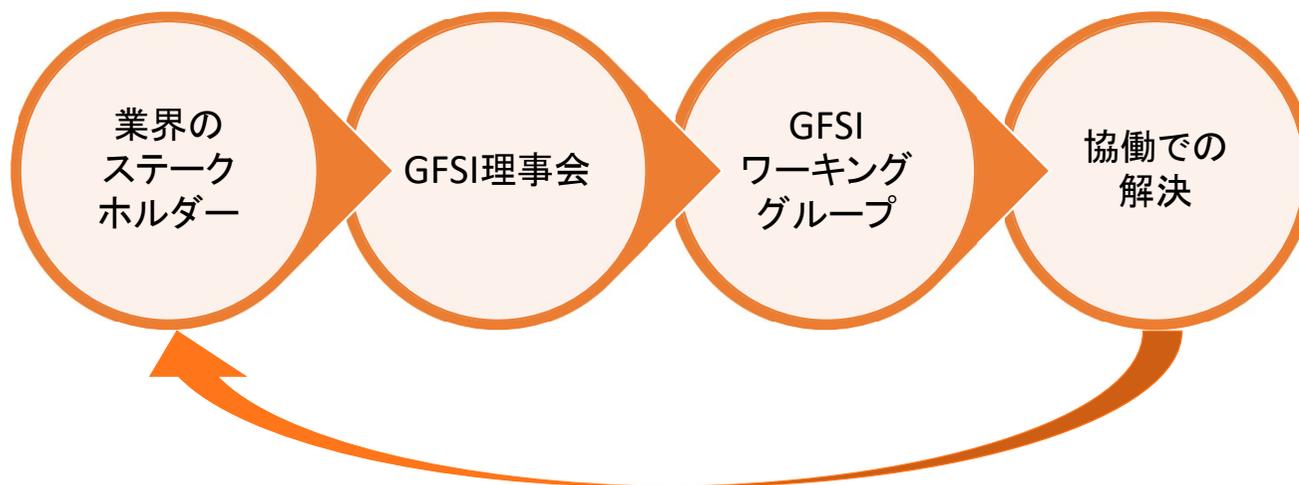
食品安全は非競争分野



GFSI:国際的な協働のプラットフォーム



業界共通の懸念から、**協働での解決**へ
安全な食を消費者に届ける自信を確かにする



食品安全に関する業界や行政の取組みの整合性を図るため



協働:
官民パートナーシップ(PPPs)、官民連携に力をいれている。



1. GFSIとは？
2. **GFSIの戦略**
3. GFSI日本ローカルグループ
4. GFSI最新情報



GFSIの戦略



- 定期的に更新されるベンチマーキング要求事項と照らし合わせて評価することにより、世界中の食品安全認証プログラムの規格を調和させ、向上させる。



- グローバル・マーケット・プログラムとGFSI ローカルグループの活動を通じて、業界とサプライヤーのために食品安全能力を構築する。



- 共同プログラムへの対話および参加を通じて、政府の食品安全規制当局と民間パートナーを連携させる。

業界が共有するベネフィット

監査の減少

継続的な向上

取引機会の拡大

消費者の信頼感の向上

費用効率の向上



いったん認証されれば、どこでも受け入れられる



Once Certified, recognised Everywhere

- GFSIが承認した認証プログラムオーナー一覧 (CPOs)
- GFSI の承認は食品安全のパスポートとなる。

技術的同等性
政府認証プログラム

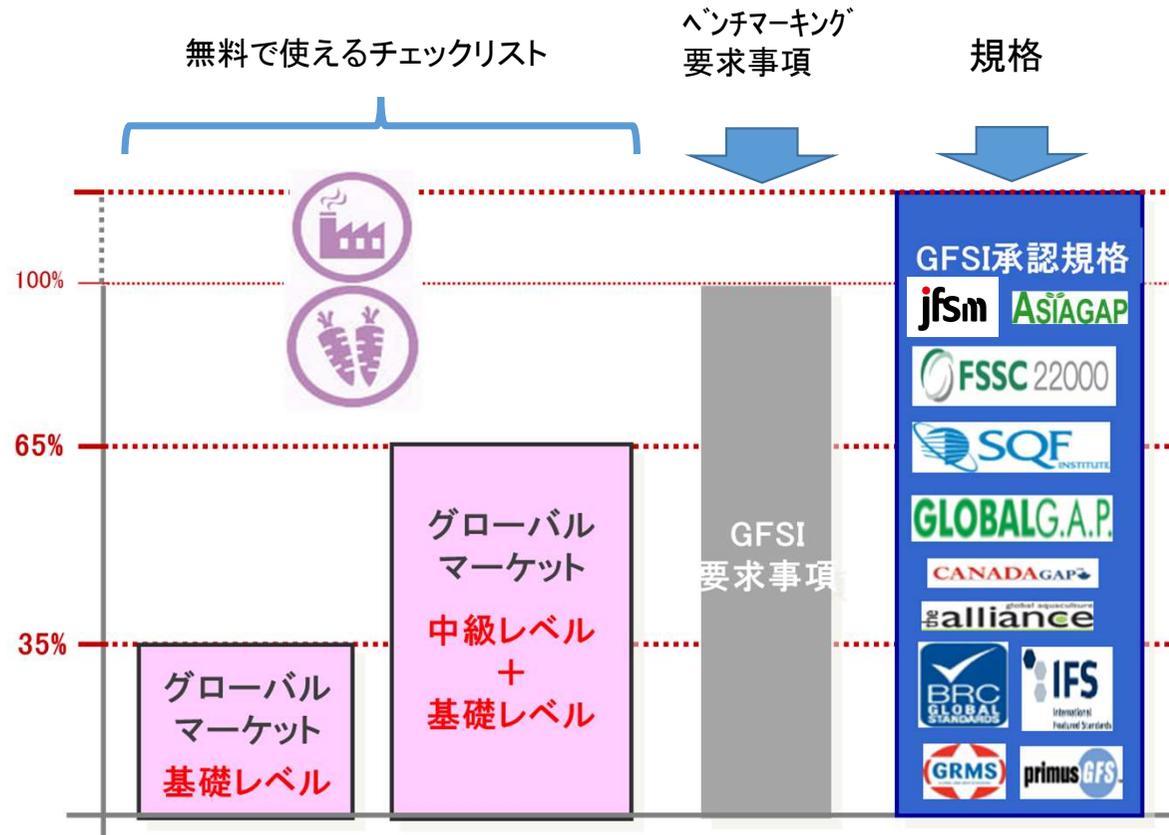


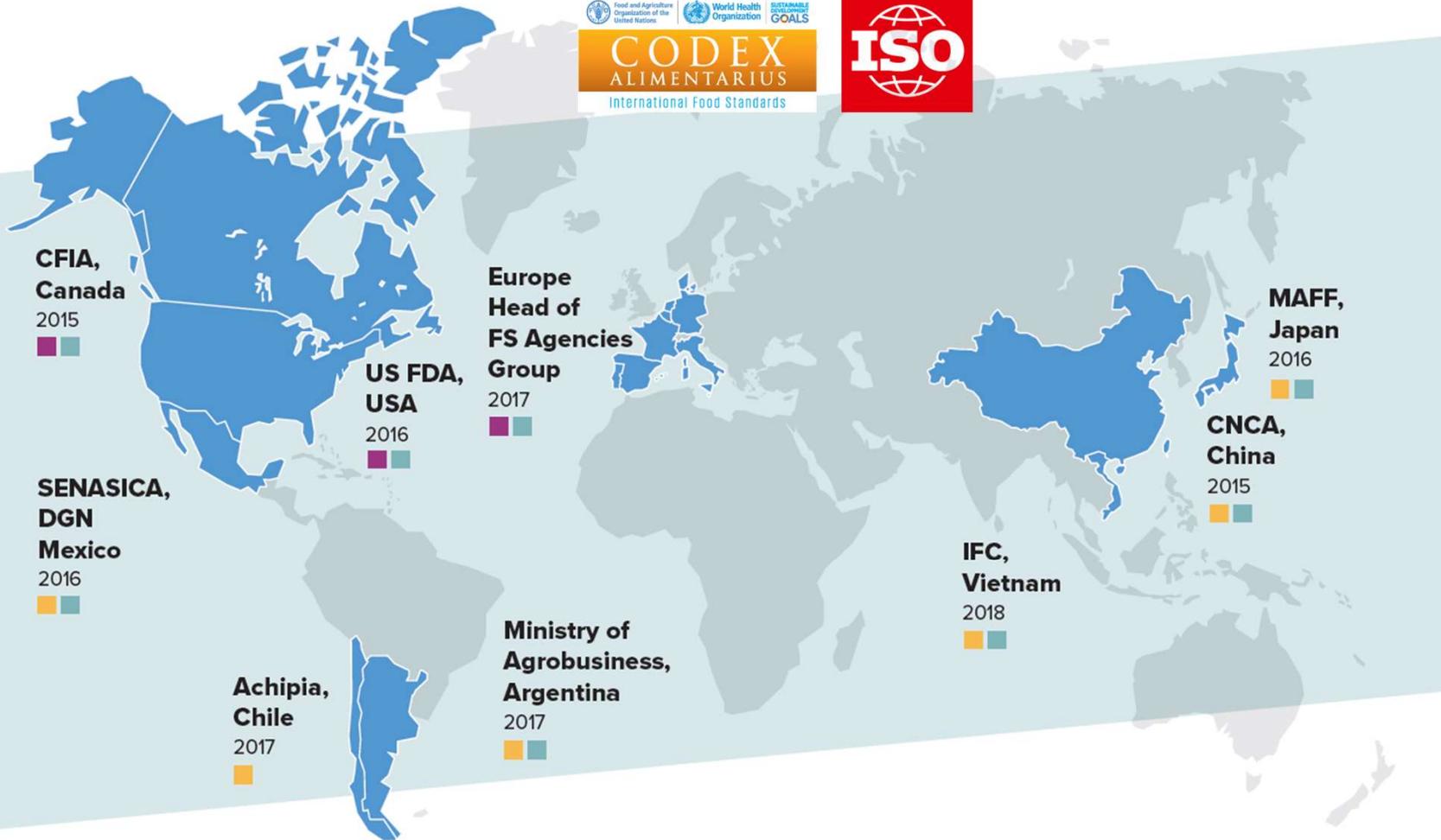


グローバル・マーケット・プログラム



- より安全な食品の製造と、市場獲得に向けたロードマップ
- 食品安全マネジメントシステム構築のための自主的なツール
- 一次生産と製造に携わる小規模あるいはこれから発展する企業が対象
- 段階的にGFSI承認食品安全規格の取得を目指すプログラム





公的機関とのデータの調整または共有

キャパシティビルディング：GFSIのグローバルマーケットプログラムと提携

国による食品安全システムの調和と近代化

1. GFSIとは？
2. GFSIの戦略
3. GFSI日本ローカルグループ
4. GFSI最新情報

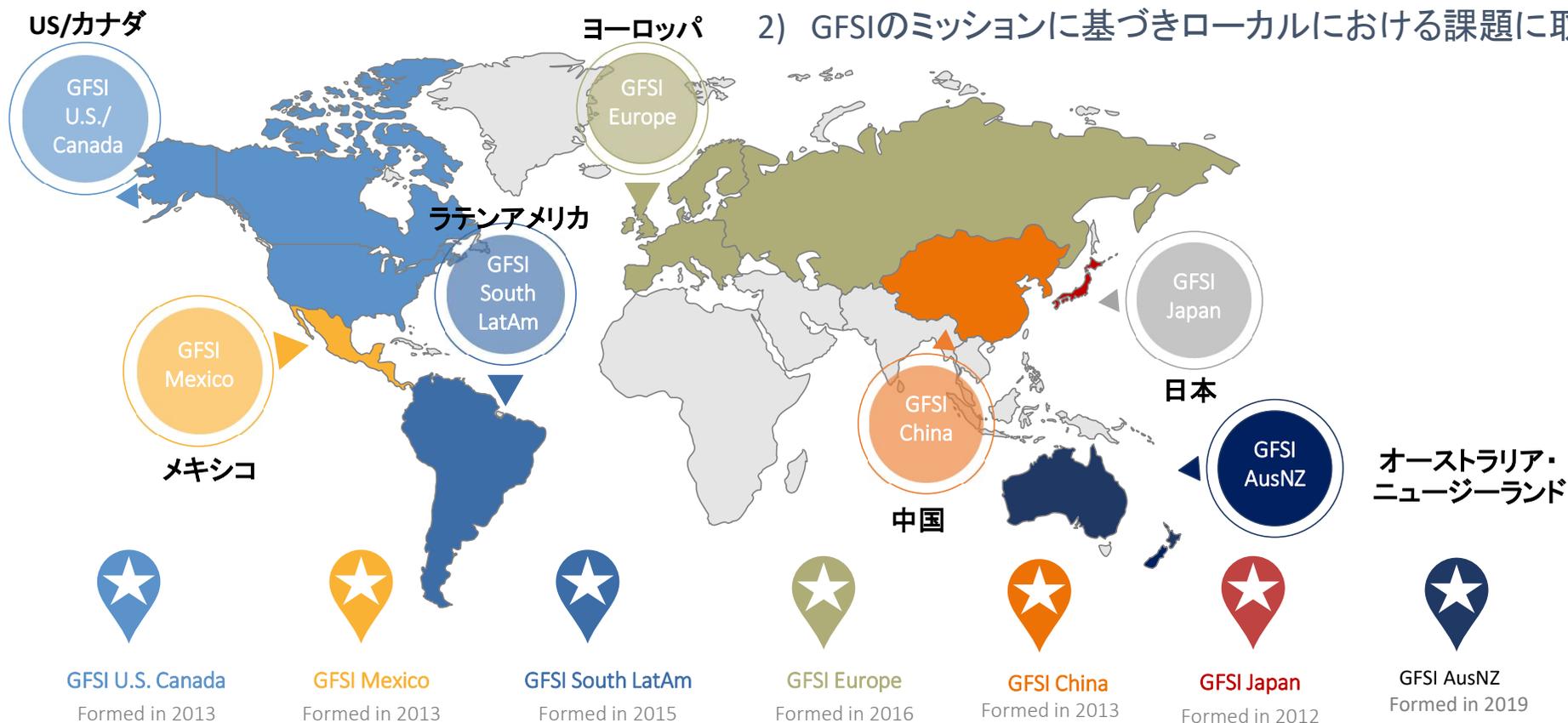


GFSIローカルグループ



1) グローバル戦略をローカルなレベルで実施する。

2) GFSIのミッションに基づきローカルにおける課題に取り組む



GFSI日本ローカルグループ



議長 

副議長 

Steering Committee
ステアリングコミッティ
(28 companies)



Communication WG
コミュニケーションWG

Japan Regulatory Affairs
WG
行政連携WG

Global Market Programme
WG
グローバルマーケット
プログラムWG

Primary production WG
一次農産品WG

GFSI日本ローカルグループ 運営方針

官民連携やGFSIの活動を通じて、組織全体に渡って食品安全に対する認識を高め、国際的に調和の取れた食品安全プログラムの普及により、「すべての消費者に安全な食品を届ける」ことを実現する

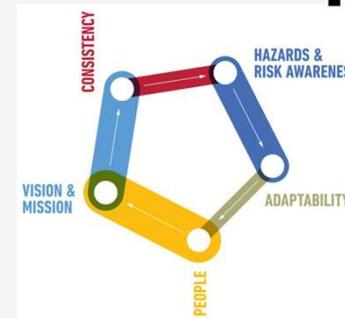
日本においても以下の3点を戦略的重点事項として活動をしていく



GFSI日本ローカルグループ 運営方針



調和・官民連携・
キャパシティ・ビルディング



食品安全文化



組織全体に渡って食品
安全に対する認識を高
める活動

2020 – 2021活動方針(概要)

調和

1. HACCP 制度化(HACCP型管理運営基準)とGMaPの調和性、“once certified, recognized everywhere” の実現
2. 国内のさまざまなGAPと一次農産品GMaPとの調和
3. GFSIベンチマーキング要求事項2020
(新規/改善された内容の周知)



官民連携

1. GFSI活動の認知改善(特に厚生労働省)
2. 官民連携を以下の観点から推進
 - 組織としての人材育成、食品安全文化、World Food Safety Day (6/7)
 - 食品安全に関わるテクノロジー
 - HACCP制度化とGMaPの調和性、キャパシティ・ビルディング
3. 官からのGFSC(2021)への積極参加(G2G、G2B)

キャパシ ティビル ディング

1. 中小企業、一次産品事業者へのGMaPプログラムを活用したキャパシティ・ビルディングを積極的に行っていく
2. GMaP Award (2021)への日本事業者からの応募
3. GMaP (製造)の外食産業への活用に向けた考察に関する研究成果まとめ

1. GFSIとは？
2. GFSIの戦略
3. GFSI日本ローカルグループ
4. **GFSI最新情報**





GFSIベンチマーキング要求事項2020



KEY CHANGES

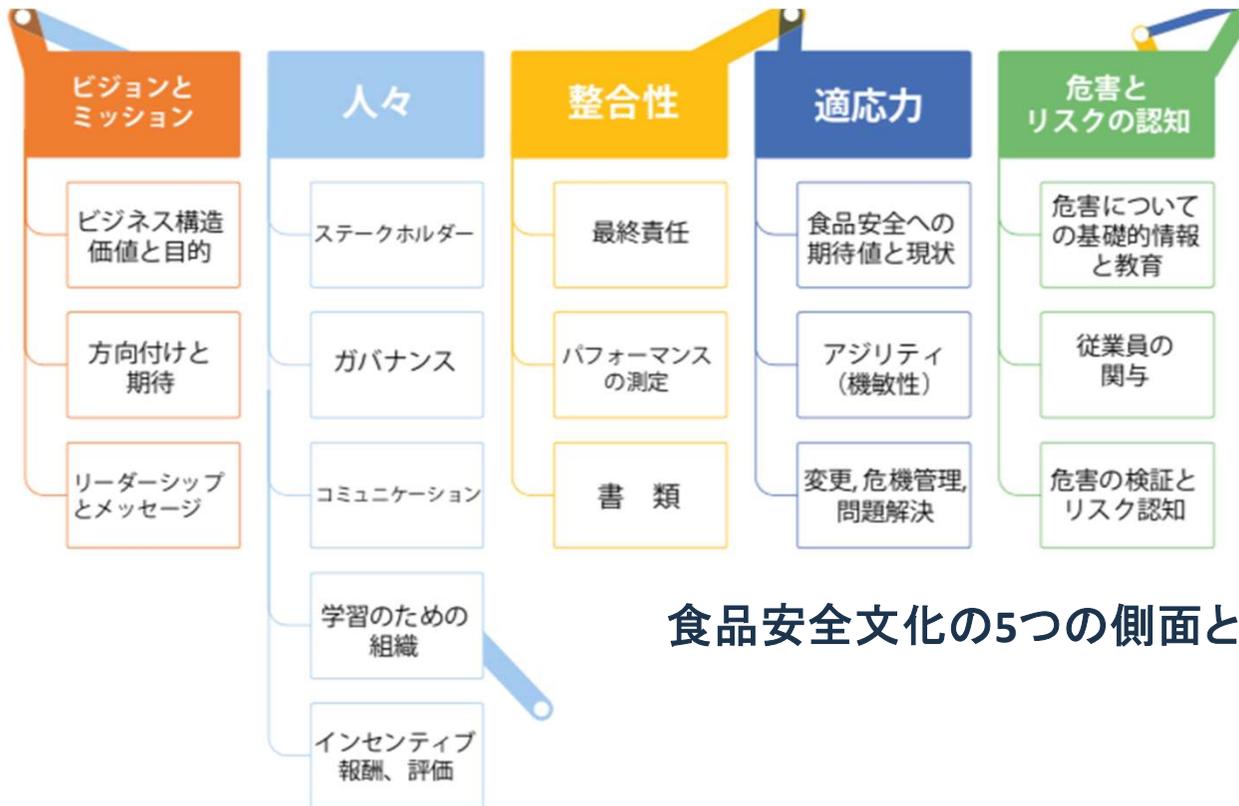
簡略化され調和のとれた言語

強化項目：
非通知監査など



食品安全文化

「組織全体にわたって食品安全に対する考え方と行動に影響を与える価値観、信念、規範を共有すること」



食品安全文化の5つの側面と重要な構成要素

食品安全文化 – ガイドとなる質問



↑ ビジョンとミッション

1. 幹部社員は、どのように食品安全に関与していますか？
2. 貴社では、かつてどのように、全ての従業員に対し、食品安全に対し、期待することを伝えていましたか？

👥 人々

組織においてあなたは、どのように食品安全に貢献していますか？

🔄 整合性

全ての従業員は自身の責務と食品安全関連のタスクについての最終責任を負っていることを理解し、またその最終責任は上手く連携が取れていることに、あなたは自信をもっていますか？

🔄 適応力

あなたの戦略は、迅速に効果的であり、そして適切な監督と正しい意思決定を可能にしますか？

⚠️ 危害とリスクの認知

危機及びリスク管理のコントロールが、各々の分野において、なぜ重要かということ。それに従わなかった場合はどのような結果を招くことになるのか。あなたはどのようにスタッフを教育しますか？

